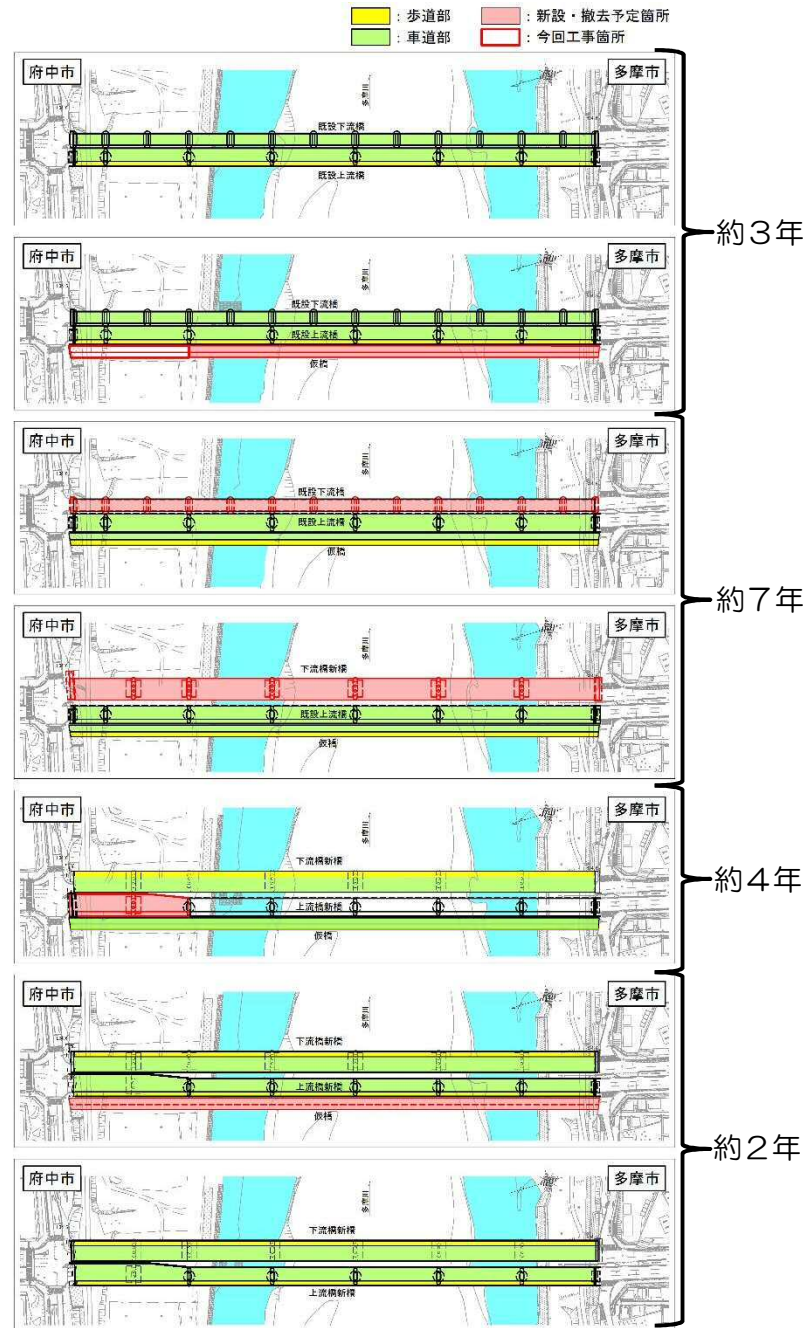
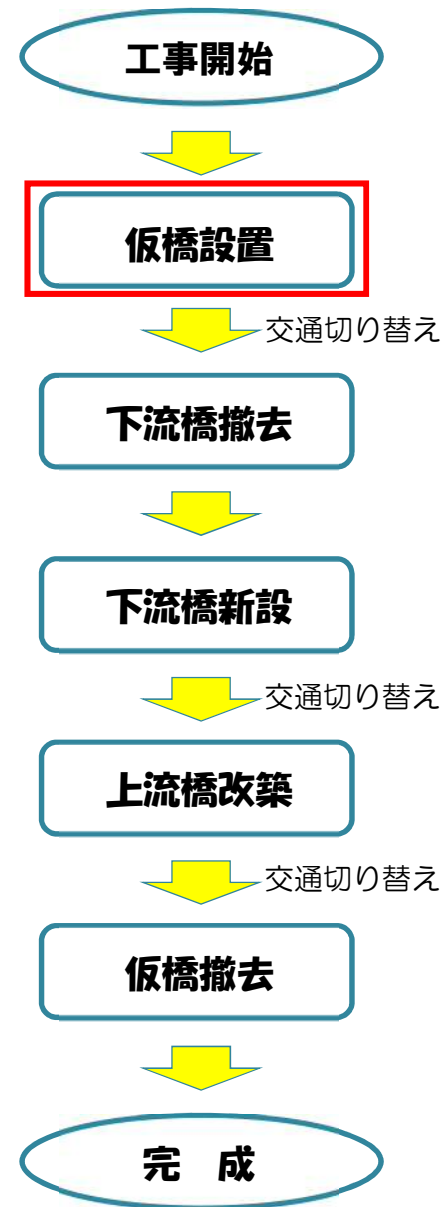


■ 関戸橋架け替え工事手順



【お問い合わせは・・・】

○事業に関すること

東京都北多摩南部建設事務所

工事第一課 設計係 ☎ 042-330-1838
〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kitanan/>

○仮橋工事に関すること

東京都南多摩東部建設事務所

工事課 道路設計係 ☎ 042-720-8672
〒194-0021 東京都町田市中町1-31-12
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/nantou/>

関戸橋通信

～多摩市と府中市を結ぶ

関戸橋架け替え事業～



発行

東京都北多摩南部建設事務所 工事第一課

〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1

☎ 042-330-1838 (設計係)

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kitanan/>

創刊号

Vol. 1

2015.12

■ 「関戸橋通信」の発刊にあたって

日頃より東京都の道路整備事業に、ご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

この度、東京都では、多摩川に架かる関戸橋の架け替え工事に着手することとなりました。この工事では、現在の橋の機能を確保し、また、多摩川の渇水期に工事を行うことから、完成までに約16年間という大変長い期間を要します。このため工事の実施にあたりましては、地域にお住いの皆様や橋を利用する多くの方々のご理解とご協力が欠かせません。

そこで東京都では、地域の皆様とのコミュニケーションのひとつとして、工事の内容や進捗状況、関戸橋に関する話題などをお知らせする「**関戸橋通信**」を発刊することといたしました。

工事中は、車両の出入りや一時的な交通規制など、地域の皆様には何かとご不便をかける場合もございますが、安全第一で、少しでも早い完成を目指して参ります。

なお、この工事は、多摩市側の道路を管理している南多摩東部建設事務所と府中市側の道路を管理している北多摩南部建設事務所の両事務所で協力をしながら進めて参ります。

地域の皆様に末永く愛される関戸橋の完成を目指して参りますので、ご理解ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

東京都南多摩東部建設事務所長

東京都北多摩南部建設事務所長



多摩川下流より関戸橋下流橋を望む



多摩川上流より関戸橋上流橋を望む

■ 関戸橋架け替え事業の概要

関戸橋は多摩川を横断する箇所に架かる、多摩市と府中市を結ぶ極めて重要な橋です。

関戸橋は昭和 12 年に完成した下流橋と、昭和 46 年に完成した上流橋の二つの橋で構成されています。昭和 12 年に完成した下流橋は架橋後 80 年近く経過しており、老朽化に伴う諸課題を解決するため、架け替えが必要となりました。

また新しい下流橋には歩道が設置され、架け替え後は、上流橋、下流橋ともに歩道が整備された安全で快適な関戸橋に生まれ変わります。



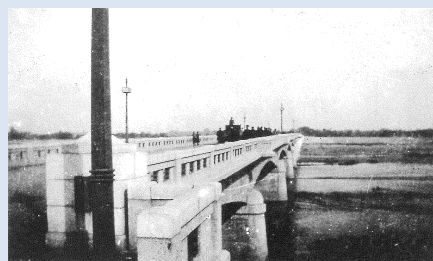
■ 関戸橋の歴史

川に橋を架けることは、近代以前では大変難しく、江戸時代の多摩川では、舟による『渡し』を利用して、人・荷車・馬などが川を行き来していました。現在、橋が架けられている地点の多くは、古くから交通の要所であり、関戸橋付近においても『関戸の渡し』がありました。

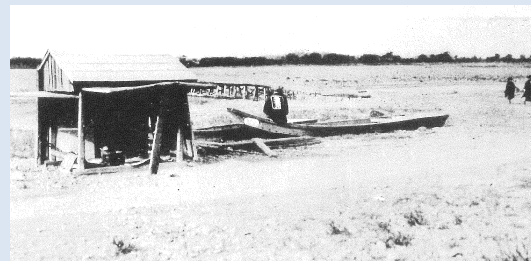
『関戸の渡し』は関戸と中河原を結ぶ鎌倉街道の渡し場で、関戸村の経営するものを関戸の渡し、中河原村の経営するものを中河原の渡しと呼んでいたようです。現在でも、関戸橋北詰の近くには、中河原渡し碑が設置されています。

昭和 12 年の関戸橋（旧橋、現在の下流橋）の架設により『関戸の渡し』は廃止されました。関戸橋の名前のもととなった「関戸」は多摩村関戸（現在の多摩市関戸）より取られました。

また高度経済成長期での交通量増加に伴い、昭和 46 年には、上流側に関戸橋（新橋、現在の上流橋）が整備されました。



昭和 12 年当時の関戸橋
(上 2 点 出典：1990 パルテノン多摩ミュージアムライブラリー 写真で綴る多摩 100 年)



関戸の渡し（関戸橋の開通で廃止された）



中河原渡し碑

■ 用語解説 かつすいき ~ 濁水期とは ~

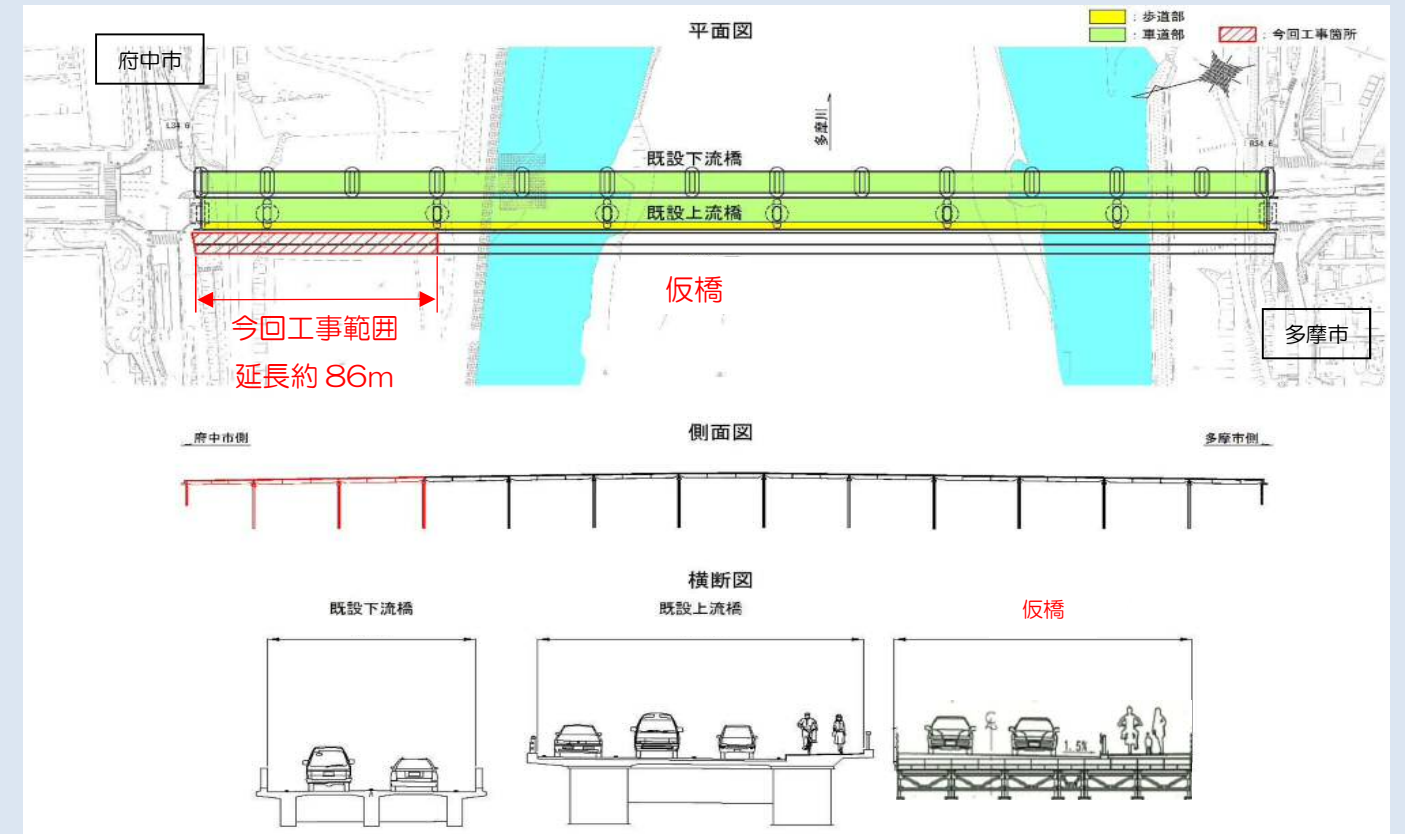
日本では冬の時期に雨量が減り、河川の流量もその影響を受けるため、水位が低い状態になります。この水位が低くなる時期を濁水期（11 月～5 月）かつすいき といいます。それに対して、河川の流量が増える時期は、出水期（6 月～10 月）しゅつすいき といいます。

■ 今回の工事概要

関戸橋架け替え工事は、既設上流橋の更に上流側に「仮橋」を設置するところから始まります。

今回の工事は府中市側の河川敷部分（下図参照）で行います。

河川区域内では濁水期での施工となるため、工事の期間は 11 月から 5 月までとなります。仮橋工事は順次、府中市側から多摩市側へ進め、3 ヶ年かけて完成となります。



■ 施工業者から近隣の皆様へ

この度、関戸橋仮橋設置工事（27 南東一関戸橋）の工事を施工することとなりました巴山建設(株)です。本工事は、関戸橋架け替え事業の本格的な工事開始となる初回工事となります。今回の工事では、以下の点について、特に留意して作業いたします。

- ・ 歩行者、自転車との接触災害防止
- ・ クレーンの転倒災害の防止
- ・ 墜落、転落災害の防止

工事進捗については、工事週間工程の掲示を行い、皆様にお伝えしていこうと考えております。現場代理人をはじめ作業員一同、安全作業には徹底して施工を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

「**安全一心**
全力で取組みます。」

＜お問い合わせ先＞

巴山建設 株式会社 現場代理人 坂本 大介
電話：042-484-5862